

臨時レポート

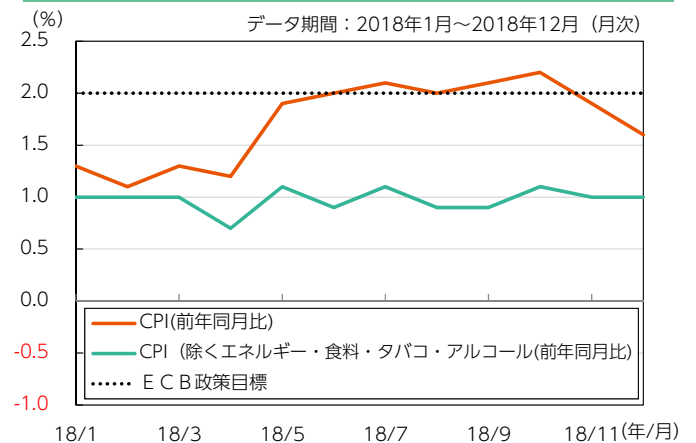
ECB 2019年最初の理事会で金融政策を現状維持

金融政策正常化に向けて慎重になる可能性を示唆

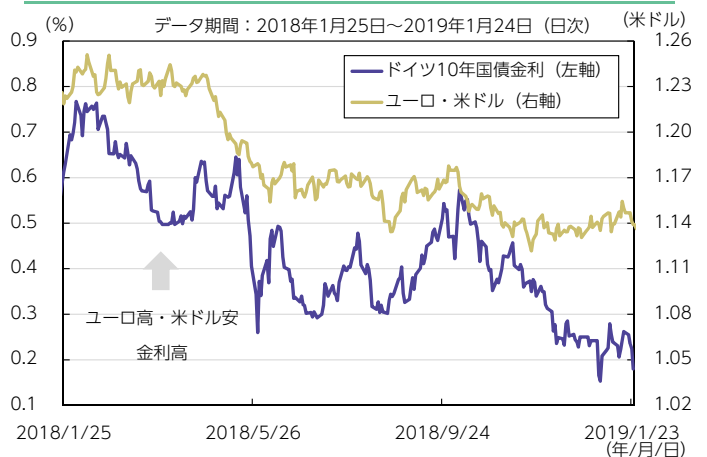
- ▶ 欧州中央銀行(ECB)は政策金利の現状維持を決定。声明文についても概ね変更なし。
- ▶ ドラギ総裁は記者会見でユーロ圏の経済成長の下方リスクについて言及した。欧米諸国に政治的な課題が残る中、今年夏以降の利上げなどECBは難しい政策判断を迫られる。

- ECBは1月24日の定例理事会で、主要政策金利を現状の年率0.00%に据え置きました。保有債券の償還金等の再投資は、今年夏以降に予定される利上げ後も「長期間」継続する文言にも変更はありませんでした。記者会見でドラギ総裁は、ユーロ圏経済の見通しに対するリスクは下方に傾いたとし、短期的な成長モメンタム(勢い)は予想していたよりも弱いものになる可能性があるとしました。金融政策の正常化に向けて一段と慎重になる可能性が示唆され、保護主義など地政学的な不透明感が続くとの認識も示されました。また、今後の利上げ局面に備え、資金調達面で影響が予想される銀行向けの金融システム安定策であるTLTRO(貸出条件付きの流動性供給オペ)などの導入については、会合内で言及はあったものの、決定は下さなかったと発言しました。
- 1月10日には12月のECB理事会議事要旨が公表されました。その中で一部参加者が直近の製造業PMI(購買担当者景気指数)の低下などから企業活動マインドの低下が見られるとして、経済成長へのリスク認識を「下向きに傾いている」との表現にすべきと主張していたことがわかりました。24日には1月のユーロ圏の製造業PMI(速報値)は50.5と前月(12月:改定値)から0.9ポイントの低下となり、好不況の境目である50に近づいてきました。
- 1月17日に欧州連合統計局から発表された12月のユーロ圏のCPI < 確報値：対前年同月比 > は+1.6%と11月からは0.3ポイント下落しました。ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除く指数は+1.0%と11月からは横ばいとなりました。物価全体は下落基調ながら横ばいの状況であり、一進一退の状況が続いています。
- 23日の日銀金融政策決定会合で世界経済の下方リスクの高まりへの警戒が示され、投資家のリスク回避姿勢から金利が低下傾向にあった欧州債券

図表1：ユーロ圏消費者物価 (CPI)



図表2：ドイツ10年国債金利とユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

(ドイツ)市場は、ドラギ総裁の発言が予想よりハト派(金融緩和推進)的と捉えられ、金利は低下(価格は上昇)しました。為替はドラギ総裁の発言を受けてユーロは対ドルで売られる展開となりました。欧米諸国の難しい政治的な課題が山積する中で、米国の利上げサイクルの早期停止観測もあり、市場では2019年内の利上げについても危ぶむ声も出てきています。10月には総裁の任期満了も控えておりECBにとっては、難しい政策判断を迫られる年となりそうです。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>